

Next Action



苦悩の春

2022年3月27日～29日
@BANK ART STATION

KOTO-NOBU-LOG.

希求

昨年から続いていたウクライナ情勢のニュース、14日にかなり緊迫しているニュースになり始め、24日からは日毎に混乱と後戻りできなくなっていると思える状況ばかりです。以前共演したウクライナ出身のバンドウーラ奏者の心境を思うと、この状況をどうしているのだろう、現地の人々は、さらにつらい思いをしているのだと思います。

つい、遠い国のこと、関わりは薄いと思いがちの「戦争」。21世紀の今、自分たちの中に、常に「悪」が存在し、それが思わぬ結果をもたらすことを各自が自覚する必要があります。



ノブラボ2022

さて、先日、今年のプロジェクト「ノブラボ」の2022年企画内容が決定しました！

今年は神奈川、東京、栃木の3県を巡るツアー公演「ノブラボ・コンサート・キャラバン 2022」を開催します！“キャラバン”とは、元来、砂漠に行く一団や幌馬車といった意味を持つ言葉です。今回のツアーでは、この“キャラバン”がもたらした文化や経済の交流、融合に着目し、邦楽だけでなく、クラシック、現代音楽、ダンス、未就学児やその家族の来場、そして会場となる文化施設の環境や建築を訪ねる体験も含めた感性の交流と総合的な融合を目的として開催します。

また、音楽ワークショップ・アーティスト「おとみつく」を迎え、音楽ワークショップの手法を取り入れ来場者と演奏者でセッションを行う神奈川公演、能舞台の「橋掛かり」をコンセプトに、現代フィンランドを代表する作曲家・ユハ T・コスキネンによる現代箏曲から、オペラ歌手、コンテンポラリーダンサーといった異なる世界をつなぐ東京公演、宇都宮市の地場石材“大谷石”と「とちぎ未来大使」を迎え故郷の文化芸術を改めて盛り立てるための栃木公演。3ヶ所それぞれで異なるコンセプト、ゲストを迎えて開催します。

めまぐるしく動いている社会の中で、私たち邦楽家にとって専門分野を超えた交流と融合は、次の世代に残したい、新たな舞台芸術をつくり出す重要な取り組みです。一人でも多くの方のご来場をお待ちしております！詳細WEBは <https://www.nobutaka-yoshizawa.com/nobu-lab.html>

〔神奈川公演〕

KOTOで遊ぼう！～音楽ワークショップ・アーティストを迎えて～

とき：2022年6月12日（日）13:30開場/14:00開演

ところ：大和市文化創造拠点 シリウス やまと芸術文化ホール サブホール

ゲスト：音楽ワークショップ・アーティスト「おとみつく」



〔東京公演〕

世界をつなぐ～フィンランド、オペラ歌手、ダンサーを迎えて～

とき：2022年7月3日（日）13:30開場/14:00開演

ところ：鏗仙会能楽研修所

ゲスト：北嶋信也（テノール）

小林啓子（コンテンポラリーダンス）



〔栃木公演〕

大谷石蔵の響き～とちぎ未来大使を迎えて～

とき：2022年9月23日（金・祝）14:30開場/15:00開演

ところ：大谷石蔵スタジオ be off

ゲスト：前川智世（三絃）

福田智久山（尺八）

小林啓子（コンテンポラリーダンス）

